

学習習慣を「量」と「質」から見直そう

1学期は宜野湾高校生の活躍が多方面に目立ちました。夏休みを目前に、夏休みの過ごし方を考えていますか？特に学習面において、長期休業という絶好の機会を活かし、学力を伸ばすための必要な心掛けを意識していきましょう。以下、学習の「量」と「質」に関連する先輩方のデータを出しています。

「学力向上」 = 「学習の量」 × 「学習の質」

学習の量

61.7%



成績◎

45%以上の差

13.4%



成績▲

このデータは…

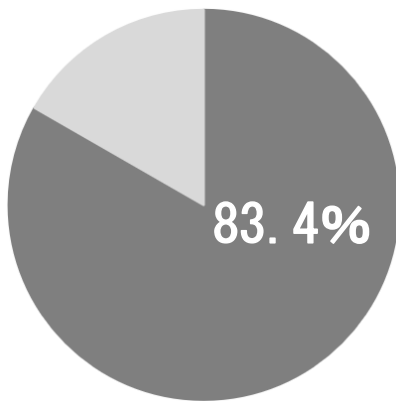
「平日1時間 30分以上勉強している
成績◎と成績▲の割合」

⇒成績◎と成績▲では

45%以上もの差が！

学習の質

83.4%



この割合は…

「ただ暗記するのではなく、
理解して覚える成績◎の割合」

⇒多くの成績◎が

「理解」を大事にしている

これらからもわかるように、**学力向上には、学習の「量」と「質」の2点を両立**することが求められる。ワーク①、②を通して、自身の学習スタイルを確立させよう。

学習の「量」と「質」を両立するために取り組みたいこと

①学習スケジュールを立てよう！

⇒**決める①**へ

学習時間がどれだけ確保できるかを確認し、毎日学習する習慣を定着させましょう。

②学習方法をさらにレベルアップ

⇒**確認②**へ

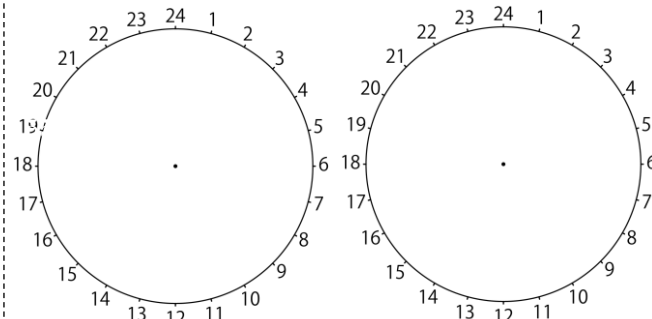
学習方法をレベルアップさせるために今の勉強方法を振り返りましょう。

決める① 1日の学習スケジュールを計画

学習開始時間を固定し、学習時間を確保しやすくなる

【平日のスケジュール】

【休日のスケジュール】



成績◎⇒「3時間以上勉強している」が55%以上

大学入試は、身に付けた知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力などをフル活用した論理的思考力や情報活用能力を問われる大学入試にシフトしています。確かな学力の基礎として、知識・技能を身に付け、それを活用するところまで実力をつける必要があります。

確認② 学習方法をさらにレベルアップさせよう

まずは、「GTZ:Bゾーンに向けて」を確認し、自分が今できていることにチェックしよう。各教科のすべての項目にチェックがついたら、1つ上のゾーンも確認しましょう。チェックをつけることができなかった項目は再度見直しましょう。

要素	ポイント	GTZ:Bゾーンに向けて	GTZ:Aゾーンに向けて
学習方法	効果的な学習方法が実践できているか	【得意教科では、暗記だけでなく、理解することを意識している】 (国語) □現代文で頻出の語彙は、意味と合わせて覚えている (数学) □問題を解くときは、図やグラフをかいて考える (英語) □英語を読むときは、英文の構造(主語・動詞や節のまとまりなど)を意識しながら読む	【複数教科で内容の理解を深めることを意識している・得意な教科では、解答に向けて、適切な方針を立て取り組んでいる】 (国語) □論理的な文章は、論の展開に注意して読む □古文や漢文は、文章全体の展開を追いつつ、内容を理解するようにしている (英語) □公式・定理は、覚えた後に何も見ず問題を解くことで正しく覚えたか確認している □問題を解くときは、答案の見直しをする (英語) □英語を読み聞かすときは、ある程度のまとまりで趣旨を把握したり文章全体の筆者の主張をとらえたりするようにしている □前後の文脈から語句の意味を推測する
		行動	